



『1こでも100このりんご』

井上 正治/作・絵 (岩崎書店)



町の中のくだもの屋に、りんごが1こかざられています。そこを通る人が、りんごへの思いをそれぞれに語ります。  
\*

『かかしのじいさん』

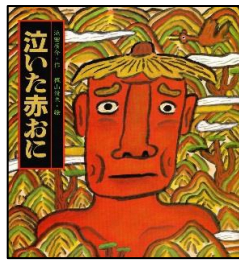
深山 さくら/文 黒井 健/絵 (佼成出版社)



かかしのじいさんの仕事は、すずめを追っ払うこと。けれど、すずめはじいさんを慕い、いつしかじいさんもすずめを待つように。そんなある日、お百姓さんがかすみ網をかけようと…。互いを思いやる気持ちが感動を呼ぶ絵本。

『泣いた赤おに』

浜田 広介/作 梶山 俊夫/絵 (偕成社)



人間と仲良くなりたいという赤おにの願いを助けてくれた青おにでしたが?。まごころの大切さを感動的に描いた名作の愛蔵傑作版。\*

『ひかりのりゅう』

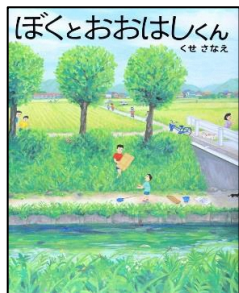
小野 美由紀/文 ひだか きょうこ/絵 (絵本塾出版)



七色の光をはきだす光の竜がやって来て、村は明るくにぎやかになった。きみはほんとうに神様な? 「原発絵本プロジェクト」が贈る、子どもたちとともに、この国の過去と未来を考える一冊。

『ぼくとおおはしくん』

くせ さなえ/作 (講談社)



「ぼく」は、夏休みのある日、1つ年上の「おおはしくん」に出会う。おおはしくんは、かめに自分の名前を書いて飼っていた。リーダーシップをとれる、かっこいいおおはしくんにひかれていく「ぼく」。  
\*

『どんぐりの穴のひみつ』

高柳 芳恵/文 つだ かつみ/絵 (偕成社)



どんぐりには、穴があいているものがあります。大きな穴や小さな穴、入り口がふさがれている穴…。いったい、だれが、どんな目的で、穴をあけたのでしょうか? 9年間にわたる著者の「なぜ解き」がはじまります。

『ノラネコの研究』

伊沢 雅子/文 平出 衛/絵 (福音館書店)



九州の海べの小さな町にすむノラネコのナオスケ。黒と白のぶちの、しっぽの短いオスネコです。著者はノラネコ研究のため、ナオスケの後をこっそりついていきます。さあ、ナオスケは一日どこで何をして過ごすのでしょうか。

『どうなっているの? だんめん図鑑』

断面マン/製作・監修 (小学館)



まつぼっくり、ハーモニカ、ドライヤー、蛇口、バス・トラック用タイヤ、黒板ふき…。身近なものの「なかみ」がどうなっているのか、ズバッとカットして、断面を観察する図鑑。折込ページを開くと断面が見られる。



『あま〜いおかしにご妖怪?』

廣田 衣世/作 佐藤 真紀子/絵 (あかね書房)



ぼくのうちは200年続く老舗の和菓子屋。和菓子工房には清らかな水を出す井戸がある。でもこの井戸はそれだけじゃなかった。妖怪の世界とつながる「妖怪の井戸」だった…! 妖怪がたくさん出てきて、心がほっこりする物語。

『気がつけばカラス』

きむら ゆういち/作 織茂 恭子/絵 (佼成出版社)



思いがけず、カラスになってしまったボク。空から見た世界やカラスたちの暮らし、カラスと人間のかかわりなど、カラスの目線で人間社会を見てみたら、今まで見えなかったものが見えてきて…。

『サイアク!』

花田 鳩子/作 藤原 ヒロコ/絵 (PHP研究所)



春休みが終わって、今日から3年生。なつみは、クラスがえで仲良しのみきちゃんとべつべつのクラスになってしまった。「サイアク!」みきちゃんとは、クラスがかわっても、ずっと仲よしだと思っていたのに…。

『透明犬メイ』

辻 貴司/作 丹地 陽子/絵 (岩崎書店)



ある日、奏太の前に現れた透明犬。特別なのは透明な体だけで、あとはふつうの犬のようだ。なぜか奏太についてきた透明犬を「メイ」と名付け、思いつくかぎりの遊びを一緒にしてみると…。

『四年ザシキワラシ組』

こうだ ゆうこ/作 田中 六大/絵 (学研プラス)



「わしのおかげで、おもしろいことがはじまりそうやろ?」突然、風太たちのクラスにやってきた、ザシキワラシ。そのあと、いろいろな事件が起きて…。おとなしくて目立つことが苦手だった風太の成長を描く。

『たんけんクラブ シークレット・スリー』

ミルドレッド・マイリック/ぶん アーノルド・ローベル/え 小宮 由/やく (大日本図書)



ビリーとマークとトムは、自分たちの暗号で手紙を送り合い、たんけんクラブを結成することに…。絵本から読み物へ移行する大切な時期の子どもたちにぴったりの幼年童話。ジャケットそでに暗号解読用の表あり。

『なんでももってる(?) 男の子』

イアン・ホワイブラウ/作 石垣 賀子/訳 すぎはら ともこ/絵 (徳間書店)



「これ以上、何がほしいか、わかんないよ!」ナンデモモッテル家の一人息子・フライがお誕生日に出会った「ほしいもの」とは…? わくわくする挿絵がたっぷり入った楽しい物語。

貸し出し中の本は  
予約も出来ます。  
詳しくは職員に  
お尋ねください。

